



# Foot Sali

アイデムカップ通信 ~フットソウル~ vol.010

## AIDEM CUP 2015

アイデムカップ フットサル大会

2015シーズンは  
36都市で58大会を開催!  
全国規模の大学生フットサル大会!!

AIDEM CUPは、各地域から勝ち上がっていく3段式の大会です。



詳細&大会レポートはHPへ!

アイデムカップ Search



<http://www.a-stadium.com/aidemcup/>

Twitter ▶ @a\_stadium

Facebook ▶ facebook.com/aidemcup

[AIDEM CUP]とは...誰もが気軽に参加できるフットサルを通じて、大学生が交流できる場をつくりたい。そんな想いから、2012年にスタートした大会です。



FINAL

各セントラル優勝チームのみに  
出場権が与えられる全国大会

セントラル

地区予選を突破したチームによる地域決勝大会  
(北海道・東北・関東・東海・北信越・関西・中四国・九州・沖縄)

地区予選 全国各地で開催



# 全国制覇へ!! 関東・関西の 代表決まる

大会レポート KANAZAWA NIIGATA KANTO NAGASAKI KANSAI

5月16日(土) 関東セントラル

### 名門同士の対決! 見応え充分な関東決戦



5月16日(土)、関東地域での地区予選6大会の優勝・準優勝チームのみが参加できる「アイデムカップ2015フットサル大会関東セントラル」がフットサルステージ多摩(東京都多摩市)で開催された。FINALへの最初の切符をかけたこの大会では、現役フリーガーとMCによる実況で大いに盛り上がり、イベントでもシュートスピードを競う「最速キッカー決定戦」や、サッカー日本代表・岡崎慎司選手のパーソナルトレーナーを務める杉本龍勇さんによる「体幹トレーニング体験会」が実施されるなど、充実の内容となった。

さすがは地区予選を勝ち抜いた猛者たちだけに、予選から緊迫感のある試合が続出。そして最終的にトーナメントを勝ち抜き、決勝戦に進出したのは、前年度FINAL準優勝の大本命「チーム牛鮭」を準決勝で下した「中央大学 ALPHARD」と、予選から圧倒的な攻撃力で勝ち進んできた「明治大学 コスタ・リカ」だった。最初のハイライトは前半4分。ALPHARD #10 岡崎が準決勝に続き得意のピヴォ当てからターンしてのシュートで先制。しかし、すかさずコスタ・リカも反撃の狼煙を上げ、すぐに同点にすると、前半7分には #70 青柳が右サイドからのシュートパスを豪快に決め、勝ち越して前半終了。後半も拮抗した展開ながらコスタ・リカの勢いは止まらない。効果的に得点を積み重ね、終わってみれば4-1の快勝でコスタ・リカが関東セントラル優勝を決めた。FINALでもその爆発的な攻撃力を発揮し、日本一を目指してほしい。

#### ●優勝チーム 明治大学 コスタ・リカ 小林 泰之

素直に優勝できて嬉しいです。予選開始前には、まさか勝ち上がれるとは思っていませんでしたが、想像していた以上に自分たちのプレーが通用したので、それが自信につながりました。#41高野、#70青柳、#53石井がしっかり個々の能力を発揮したこと、そして、周りのチームメイトも雰囲気を持ち上げてチーム一丸となれたことが、優勝につながった理由だと思っています。今大会では、試合だけでなく「最速キッカー決定戦」も楽しめましたし、「体幹トレーニング体験会」もとてもためになりました。FINALに向けて、コンディションを整えていくと同時に、フットサルにもっと触れてチームの完成度を高めていきたいと思っています。もちろんFINALでは優勝目指して頑張ります!!



5月30日(土) 関西セントラル

### 強さが際立つ! 関西代表決まる



5月30日(土)、大阪・神戸・京都・奈良・滋賀の予選を勝ち抜いた12チームが集まる「アイデムカップ2015フットサル大会関西セントラル」が開催された。実況にはセレッソ大阪スタジアムDJを務める西川大介さん、解説にはシュライカー大阪アンバサダーに就任した瀬戸彬仁さんを迎え、会場のマグフットサルスタジアム(大阪府大阪市)はFリーグ試合会場のような雰囲気にも包まれた。地区予選で負け知らずだったチームでさえ予選リーグでは敗退するなど、さすがは激戦区の関西セントラル。勝てばFINAL出場となる決勝戦に進出したのは、準決勝で昨年度ファイナリストの「近畿大学 ALMA」を下した「大阪商業大学 Divelda」と、優勝候補の一角「近畿大学 Gracias」の一戦を制した「関西学院大学 Grande」。緊張感のある立ち上がりから3分、Diveldaゴール前でのFKを#22宇都が豪快に蹴り込み均衡を破る。その後は一進一退のまま前半終了。後半は、Diveldaが開始早々に反撃を試みるも、#9志賀が2度の決定機を逃す。後半3分、今度は守勢に回っていたGrandeの#22大西が、ダイレクトパスで相手を崩し難く貴重な追加点を上げると、Diveldaが掴み損ねた流れは一気にGrandeへ。その後はさらに前がかりになったDiveldaを嘲笑うかのようにカウンターから連続ゴールを奪い、終わってみればスコアは5-0。ハイレベルなセントラルでもGrandeが圧倒的な強さを見せつけ、FINAL出場を決めた。関西76チームの想いを背負い、全国の頂点を目指してFINALへ挑む。

#### ●優勝チーム 関西学院大学 Grande 中塚 健太

関西セントラルでの優勝は素直に嬉しかったです。関西セントラルに向けて練習してきたことがうまくいきました。神戸大会もそうでしたが、僕らは勝っていても次のゴールをドンドン取りにいこうとスタイルで、それが功を奏して勢いに乗れたと思います。また、関西セントラルは実況の方に試合中褒められたり、名前を呼ばれたりして地区予選以上に盛り上がったので、すごく雰囲気が良かったです。マネージャーの応援には、いつも感謝しています。地区予選も関西セントラルもハイレベルな大会でしたが、楽なゲームがなかった中で優勝できたのはチームとして自信にも繋がりました。FINALで狙うのはもちろん優勝のみなので、それに向けてチーム一丸となって頑張ります!



### 今シーズン初の北信越大会! 「かがやき」を見せた覇者は?



5月9日(土)『アイデムカップ 2015 フットサル大会 in 金沢』が太陽丘スポーツ倶楽部 Do wish (石川県金沢市)にて開催された。東海・北信越セントラル出場を目指し、石川県だけではなく隣の富山県からの参加も含め全16チームが集まった。前年度王者『金沢大学 Reggae Punch』が順調に決勝まで勝ち進む中、初出場な

が対抗馬に躍り出たのは「金沢大学 FC.KING」。同郷のメンバーで構成されたFC.KINGが、チームワークの良さや個々の技術の高さを見せて、相手を苦しめる場面も見られたものの、前年度王者 Reggae Punch が開通したばかりの北陸新幹線の名の如く“かがやき”を見せ、効果的にゴールを重ねて貫禄の勝利。連覇を成し遂げ、北信越地域から最初の東海・北信越セントラル出場権を勝ち取った。

#### ●優勝チーム 金沢大学 Reggae Punch 中橋 隆一郎

決勝で入り方が良かったのと、決めるところで決められたので満足です。2連覇は自分たちもびっくりしています。キャプテン東選手の献身的な守備が、優勝できた大きな理由だと思います。一人ではなくチーム全体で点を決めるスタイルも発揮できました。僕らのチームは自由人ばかりですが、ムードメーカーが多いこと、支えてくれるマネージャーのおかげで雰囲気良く日々活動しています。「教えて!フリーガー」ではプロに教わるのができ、貴重な経験になりました。決勝で教わったことが実践できたのもとても良い思い出になりましたね! 東海・北信越セントラルでは、強い相手でも恐れずに楽しみながら優勝を目指したいです。



### 初開催! 日本海の風が新たな歴史を刻む



5月10日(日)『アイデムカップ 2015 フットサル大会 in 新潟』がF.THREE 寺尾(新潟県新潟市)にて開催された。新潟大会初代王者を目指して、県内より8チームが集まり予選リーグから白熱した試合を展開。ゲストのバルドラール浦安の高橋・藤原両選手も驚くほどの個人技を見せる選手が多く、新潟のレベルの高さを存分に見せてくれた。決勝のカードは『新潟大学 AZZURRI』と『新潟大学 LEPT』。奇しくも予選リーグでスコアレスドローとなった両チームが再び相見える構図となった。前線から積極的にボールを奪いに行くAZZURRIに対し、1年生のみで構成されたLEPTは素早い展開から得点を決めるなど、縦横無尽にコートを広げ、AZZURRIにペースを与えないまま試合終了。新潟初代王者の栄冠はフレッシュな1年生チーム LEPTの頭上に輝いた。

#### ●優勝チーム 新潟大学 LEPT 田辺 嘉大

最高に嬉しいのと同時に、驚いています。自分たちが何より楽しんでプレーしたこと、一緒に出場した先輩方が周りで盛り上げてくれたことが優勝できた理由だと思います。僕らのチームは普段はあまり勝ち負けにこだわらず、とにかく楽しんでフットサルをすることをモットーにしていますが、メンバー全員が1年生なので、まだまだこれからだと思っています。今回はフリーガーの方に直々に教わったり、セントラルやFINALに繋がる大会ということで、セッションもモチベーションも上がりました。東海・北信越セントラルに向けて、チームのカラーをこれらももっと感じながら準備していきます。とにかく楽しく一生懸命プレーしたいです。



### 母親パワーを見せつけたアットホームな大会



5月23日(土)『アイデムカップ 2015 フットサル大会 in 長崎』が長崎県立大学シーボルト校(長崎県西彼杵郡)にて開催された。長崎県内はもとより、隣接する佐賀県からもチームが参加。計8チームが会場を熱気に包んだ。決勝に進出を決めたのは、福岡大会常連ながらあと一歩で九州セントラル出場権を逃してきた長崎南高校 OB

の『FC.silvania』と、佐賀県からの刺客『佐賀大学 Sexy heroe』。長崎大会 No.1 という栄誉を懸けて熱戦を繰り広げた。試合は地元ということもあり、応援に来ていた保護者の声援を後押しに FC.silvania が先制するも、Sexy heroeも1点を返して意地を見せ、決着は延長戦へ。両チーム共に死力を尽くし、このまま勝敗はPK戦にもつれ込むかと思われた試合終了間際、FC.silvania がカウンターから劇的な決勝弾! 応援団の大歓声の中、FC.silvania が悲願の優勝を成し遂げた。

#### ●優勝チーム FC.silvania 山下 大貴

優勝、恐縮です。今の気持ちは率直に最強です! 勝因は...よく眠れるように少しお酒を入れて、長時間体を休める習慣ですかね! 僕らのチームはみんなが同じ高校の仲間!もう1回熱くならう!と団結できました。今日は両親達も応援に来てくれたので、それも後押しになり、優勝して親孝行ができて良かったです。チームの中心は大道君ですかね。あとはシビアなメンバーチェンジを常に意識していました。今大会は、参加チーム数は少なかつたけれど、どかが優勝してもおかしな感じがしなかったと思います。九州セントラルでも、目指すは優勝! みんなでフットサルを楽しみ、その後の打ち上げまで楽しむことを目標に頑張ります!



### 大会を“声”で盛り上げてくれたMC陣!!

# MC

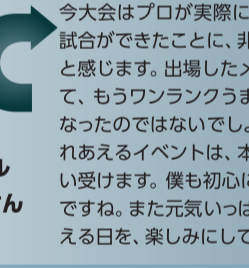
5月16日(土)  
関東セントラル  
蒲田 健さん



大学生は、若いですね(笑)。エネルギーがあるというのはもちろんですが、職業でプレーしているのは違って、学生たちが好きでやっているということが全面的に感じられて気持ち良かったです。優勝した「コスタ・リカ」は運動量が群を抜いていたと思いますし、プレー中のさまざまなアイデアも、決められたことを教科書通りにやるのではなく、楽しいから次はこれをやってやろうという勢いを感じました。

# MC

5月30日(土)  
関西セントラル  
西川 大介さん



今大会はプロが実際に使用するコートで試合ができたことに、非常に意味があったと感じます。出場したメンバーたちにとって、もうワンランク上がるきっかけになったのではないのでしょうか。大学生とふれあえるイベントは、本当に刺激をいっぱい受けます。僕も初心に戻って頑張りたいですね。また元気いっぱい学生たちに会える日を楽しみにしています。

## 教えて!フリーガー

金沢、新潟、長崎の各大会で開催した人気コーナー「教えて!フリーガー」では、5/9金沢大会に【元アグレミーナ浜松/江藤さん】【元フウガドールすみだ/杉尾さん】。5/10新潟大会に【バルドラール浦安/高橋選手、藤原選手】、5/23長崎大会に【元バルドラール浦安/鳥丸さん】【元シュライカー大阪/片山さん】が参加。熱心に聞き入る学生選手に「熱い」指導をしていただきました。今回は「フットサルとの出会いや魅力」について現役フリーガー高橋選手、藤原選手に聞いてみました。



#### Q フットサルを始めた時期は?

A 高橋選手/大学2年生からです。  
藤原選手/20歳からです。

#### Q フットサルの魅力は?

A 高橋選手/頭脳プレー、連携プレー、ゴール前の攻防、どれをとっても面白いところ!  
藤原選手/GKとして試合に関わるので、試合を左右する重要なポジションでもあり、プレーして楽しんでいるところですね。

#### Q プロになった経緯は?

A 高橋選手/大学3年の時に関東リーグの(当時)プレデターというチームの練習生として入団したことがきっかけです。  
藤原選手/シュライカー大阪より2008年にオファーがあり入団しました。

#### Q フットサル以外のスポーツは?

A 高橋選手/子供の頃はアイスホッケー、学生時代はインラインスケートをしていました。  
藤原選手/バスケットは得意ですね。ソフトテニスも意外と上手ですよ(笑)。

## pickup! 審判ピックアップ編



試合を公平に裁く審判。その仕事への思いや魅力を、長崎大会での審判を務めた審判歴3年の名切(ケキリ)さんにインタビューしました!!

#### Q1 フットサルとの出会いは?

小学生の時に入っていたサッカークラブで、フットサルもプレーしていました。

#### Q2 審判になるきっかけは?

叔父が2級審判の仕事をしていたので、その影響が強いです。ゲーム全体をコントロールすることに魅力を感じ、現在は3級の資格を取りました。

#### Q3 審判の面白さ、難しさは?

面白いと言うより充実感ですね。大きなファウルがないクリーンな試合を展開できた時に充実感が湧きます。難しい点はたくさんありますが、微妙なプレーでの判定は特に難しさを感じます。でも自分の判断に自信を持って判定しています。

#### Q4 今回の長崎大会を振り返っての感想は?

大学生の大会なのでサークル的な「軽さ」があるのかと思っていましたが、みんな真剣にフットサルをプレーしていたので感動しました。サッカー経験のある学生さんが多いので、足元の技術は高いですね。また長崎でアイデムカップを開催してもらいたいです。



## 体幹トレーニング体験会

### バランス力で勝利を手に入れる!

関東・関西セントラルでは、ハーフタイムイベントとして「体幹トレーニング体験会」が全チーム参加で実施されました。講師を務めたのは、法政大学教授の杉本龍勇さん。フィジカルコーチとして岡崎慎司選手の指導も手がける方です。「どんなプレーを行う時も、良い姿勢を保つためには体幹が重要です。それは一流の選手にとって不可欠なもの。パフォーマンスを高めるためにも、普段から良い姿勢をとろうと意識することが大切です」と杉本さん。ボールを使った体幹を鍛えるトレーニング方法など、実際に体験しながら学ぶことのできる貴重な機会となりました。

## 中村明宏の VIVA! じもと



5月は全5大会、関東と関西の春のセントラルも華々しく開催しました。金沢、新潟、長崎でのアットホームでありながらレベルの高い地区大会では、それぞれのジモト自慢をTwitter取材させてもらい「へ〜っ!」と感心することもありました。そして何よりもセントラル!! 強豪が揃うセントラルならではの激戦に涙する者、歓喜する者、それぞれのFINALに向けた熱い想いをしっかり見届けました。まだまだ各地域で続く地区予選、そして関東と関西では再び秋にセントラルもあります。最後に笑うチームはどこか?? 今からFINALが楽しみです。



### アイデムカップ公式ホームページ

